

JAL被解雇者労働組合（JAL 争議団）

解決金の回答に向けて

info@jhu-wing.main.jp

<https://jhu-wing.main.jp/>

1月10日 交渉（団交）報告：その3

新たな組合員加入（組合員 32 名） 早期解決に向けての要求（解決金） を再提出

【JHU】組合員が増えた。早期解決に向けての要求（解決金）を本日再提出する。計算根拠等は昨年3月に提示した要求と同じだ。加えて、既存労組と同様に、組合事務所、掲示板の提供および経営協議会の開催を要求する。早急に文書での回答を求める。

《会社》解決金の計算根拠は前回と同じか。

【JHU】同じだ。

《会社》運航乗務員一人当たりの要求額は前回と変わらないのか。

【JHU】新たに加入した10名は年齢が若いいため、その分要求額は大きい。

組合：解決金の交渉で、不当労働行為事件の判決は考慮しないのか

会社：関係ない、そういう事実があったということだ、答えは変わらない

【JHU】組合が出した解決金の要求内容について、経営内部で検討したのか。

《会社》検討した結果、色々解決案を出している。

【JHU】他産業も含めて、解雇争議の解決金について調査や研究はしたのか。

《会社》詳細はお答えできないが、様々な検討をした結果、今の対応をしている。

【JHU】他産業なり、色々な会社で解雇事件があり、その後解決金で解決したという例を聞いている。

《会社》検討の経緯はお伝えする必要はない。

【JHU】その後、金融機関や株主から解決金に反対する意見は出たか。

《会社》お答えする必要はない。会社としての解決

案をちゃんと出している。

【JHU】不当労働行為の事件では、最高裁で断罪されている。これはどう捉えているのか。

《会社》それは関係ない。そういう事実があったということだ。

【JHU】新聞紙大の紙を一枚張ったからそれでいいということか。

《会社》・・・（沈黙）必要な対応は実施した。

【JHU】解決金の交渉で、不当労働行為事件の判決は考慮しないということか。

《会社》解決金をお支払いするつもりは全くない。代わりに受け入れられるような提案をしている。

答えは変わらない。

解決金のため、会社を貶めて、 取りに行くと仰った！？

組合：我々が運動すれば、会社の評価は下がる 早く解決するのが会社にとってプラスだ！

- 【JHU】回答がなければ、我々はどんどん運動して、 考えているのか。
JALの社会的な評価は下がる。「沈まぬ太陽」と
《会社》 同じだ。
《会社》・・・(沈黙)。結論から言うと、解決金をお支払いするつもりはない。
- 【JHU】理由が分からない。
《会社》解決金のために、後輩たちが残っている会社を貶めて、取りにいくと仰った。
- 【JHU】「会社を貶める」とはどういう意味か。
《会社》評判を悪くすると仰った。
- 【JHU】我々が運動すれば評判は悪くなる。早く解決するのが会社にとってプラスだ。解決金を払わない三つの理由も、全く理由になっていない。
《会社》お伝えしている。皆さんが納得しないだけだ。
- 【JHU】どうやって解決するのか。
《会社》今提案している内容で解決したいと思っている。
- 【JHU】それはできないと言っている。争議を続けて欲しい、それが人財本部としての仕事か。
《会社》続けて欲しくないから新たな提案をした。
- 【JHU】それではダメだと言っている。
《会社》今まで説明した中で、業務委託契約は受けられないということか。
- 【JHU】今のままではだめだと言っている。
《会社》そうですか。
- 【JHU】会社として、解雇争議の社会的な責任は感じていないということか。
《会社》一步も動かないという訳ではなく、色んな提案を出している。
- 【JHU】では、どうしたらこの争議を解決できると 考えているのか。
《会社》今出している案を、きちんと説明して、何とかご理解を頂きたいと思っている。
- 【JHU】それをずっと続けるのか。
《会社》続くかどうかは分からない、相手があることだ。
- 【JHU】新たな提案はできないのか。解決したいとして、試験を受けさせる、マッチング、次は業務委託と、会社も変えてきているではないか。
《会社》解決しようと思うがために変えてきた。
- 【JHU】できるといふことだ。
《会社》今提案しているもので解決したいということだ。
- 【JHU】今の提案で解決できると確信を持っているのか。
《会社》そう思って交渉をしている。
- 【JHU】展望があるのか。
《会社》・・・(沈黙)
- 【JHU】我々を説得できるということか。
《会社》・・・(沈黙)。ぜひご理解をお願いしたいと思っている。
- 【JHU】出来なかったらあなた方の能力不足だ。
《会社》・・・(沈黙)
- 【JHU】少なくとも雇いで解決すると言っていた。
業務委託は雇いで解決することになっていない。後退している。
《会社》雇いでやってきたが、地方をどうするんだと、だから、・・・
- 【JHU】地方の人も解決金で解決できるではないか。
《会社》・・・(沈黙)

会社不当発言

自分たちだけに「お金をちょうだい！」 と言っている！？

組合：その様な感覚だから、解決しない 地方の人も解決金で解決できる

【JHU】 会社は、解決金の要求に対し「裁判で解雇が有効と認められた」、「金融機関や株主に多大な迷惑をかけた」、「退職を余儀なくされた社員がいる」の三つを理由に回答を拒否してきた。

しかし、金融機関や株主に多大な迷惑をかけたのは会社だ。整理解雇者に責任はない。

【JHU】 整理解雇者に「退職を余儀なくされた社員」の責任はない。全て会社に責任があると会社は認めた。何故、この二つが、解決金が払えない理由になるのか、会社は理由を説明していない。

《会社》 散々しているつもりです。

【JHU】 会社は同じことを言っているだけだ。

《会社》 自分たちが納得できないイコール何も答えになっていない、と仰っている。

【JHU】 違う。迷惑をかけたのは全て会社だ。会社は「おかしな理論ですね」と自ら発言している。

《会社》 なるほどね、あらゆるところに迷惑をかけたから、自分たちは関係ないということですね。

【JHU】 何か整理解雇者に関係があるのか。

《会社》 自分たちだけにお金を頂戴と言っている。

～紛糾～

【JHU】 「お金を頂戴」とは何か。

《会社》 訂正します。解決金を払えと言っている。

【JHU】 お金を頂戴はないだろう。とんでもない発言だ。謝罪せよ。

《会社》 申し訳ございません。謝罪いたしました。

～紛糾～

【JHU】 その様な感覚だから解決しない。

《会社》 謝ってるじゃないですか。皆さんの希望はいま分かりました。自分たちだけに解決金を払えということは分かりました。

【JHU】 いや、全然分かってない。そのような要求ではないと、前回（11/2）の交渉で指摘した。

《会社》 あ～、「だけに」という所ですね。

【JHU】 金融機関に迷惑をかけたのは会社だ。退職を余儀なくされた方に迷惑をかけた責任も会社にある。経営破綻したのは会社の責任だからだ。働いていた社員に責任はないと会社ははっきりと認めている。それが何故解決金の要求に答えない理由になるのか。

《会社》 皆さんにとってはそうでしょうけど、会社から見ればそういうことですよ。皆さんにご迷惑をおかけした中で、判決も確定している中で、皆さんたちに解決金を支払うということはできません。

【JHU】 ということは日本国中で運動がどんどん広がっていく、広げなきゃだめだということだな。

《会社》・・・（沈黙）

【JHU】 本日、解決金について要求書を再提出した。 加えて、新たに組合事務所と掲示板と、経営協議会開催の要求書を出した。 早急に文書による回答を求める。また、そのための交渉を至急セットするよう要求する。

《会社》 以上で終わる。